

MAYUを活用した地域内交通運行事業の実施について

地域の実情に応じた交通手段の確保等について、地域住民が主体となり、MAYUを用いた実証運行を行います。

■目的等 本市発祥の低速電動コミュニティバス「MAYU」を用いて、外出やコミュニケーションの機会創出による社会課題の解決を図ることを目的とし、地域の実情に応じた交通手段の確保とMAYUの活用方法に関する検証を実施します。

実施にあたりましては地域の交通について自主性を持ち継続して活動できる団体を募り、選定された団体には関係者と連携の上、地域住民が主体となり計画・運営を行っていただきます。

■選定団体 第8区、広沢町三丁目自治会

■概要 地域住民が主体となり運行内容を計画し、関係者の協力のもと運行を実施します。

計画の策定にあたっては、桐生再生、ゆっくりズム研究所、桐生市社会福祉協議会、地域包括支援センター社協、群馬大学教授、桐生高校生徒、交通ビジョン推進室が連携し協議を行いました。

実証運行中の運賃は無料です。

①第8区の運行等につきましては別紙チラシをご覧ください。

②広沢町三丁目自治会の運行等につきましては現在協議中です。

決定次第改めてお知らせします。

■資料 第8区案内チラシ

(本チラシのデザインは桐生高校生徒に協力いただきました)

■その他 各選定団体への取材を希望される場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。



【問い合わせ】
共創企画部交通ビジョン推進室
担当 古川・村岡
TEL 0277-46-1111 (内線386)

